

# 平成 29 年度事業報告

平成 29 年 5 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日まで

公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

## 【活動経過】

平成 29 年度は 10 家族の受け入れを目指し、8 家族の受け入れを実施しました。のべ 11 家族の申し込みを受理して準備をしましたが、そのうち 1 件は難病児が入院中で要件を満たさないため、受け入れを見送りました。また、11 月と 4 月に受け入れを準備していたご家族は、お子さんが体調を崩して両日程とも旅行を中止しました。受け入れ中に病児本人や兄弟姉妹が体調を崩すことは一切なく、全てのご家族が東京旅行を心より楽しめました。ただし、あるお子さんの胃瘻器具が壊れてしまったため、病院に赴いて交換した事例がありました。そのため、緊急時以外に医療機関を利用する可能性もあることがわかり、宿泊地・訪問地の周辺にある医療機関のリストを作成することにしました。

## 【受け入れ実績】

8 病児とご家族（8 家族 34 名）を東京へ招待しました。宿泊は、ニチレイ研修センター「スコレ雪ヶ谷」とウェスティン東京を無償でお借りしました。病児の居住地は次の 6 都道府県でした。宮城県、福島県、大分県、宮崎県（3 名）、熊本県、沖縄県

## ◎難病児の受入れ推進

口コミでの申し込みが最も多く、2016 年度から開始した学会での呼びかけの影響で、医師の紹介を経て申し込みをするご家族が増えてきました。問い合わせと申し込みの件数は増加傾向にあり、すでに 2019 年 10 月まで申し込み希望が届いていることから、旅行までの待機時間を短縮することが今後の課題です。

## ◎寄付金の獲得状況

### ○財源確保状況

下記の企業・団体・個人さまからご支援をいただきました。

#### ① 社員(会費)

株式会社ソレイユ

一家明成、他

¥2,190,000

#### ② 寄付金・助成金

オルガン化粧品リゾート

三井住友海上火災保険株式会社

MS&AD インシュアランス グループ ホールデンクス株式会社

MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ

東京アメリカンクラブ婦人会

三菱重工業株式会社

日本労働組合総連合会(連合)  
ボランティア・ベンダー協会  
一家明成  
天野機工  
東京遊技業協同組合  
公財) 木口福祉財団  
NPO) MCF (docomo 市民活動助成)  
社福) 丸紅基金  
公財) 愛恵福祉支援財団  
公財) お金をまわそう基金  
東京ボランティア市民活動センター (企業ボランティア・アワード2018)  
公益財団法人つなぐいのち基金  
他個人、イベント時の寄付など

¥16,430,574

合 計 ¥18,620,574

### ◎組織的な運営に向けた取り組み

難病児とご家族の東京での「おもてなし」は企業ボランティアを中心に役割を担っていただいています。また、外国人ボランティア2名を中心に、新たな外資系企業へのアプローチを始めています。情報発信の基盤整備・トラブルシューティングに備えて、ITのボランティアを1名増員しました。

### ○受入れ難病児とご家族へのサービス提供 宿泊施設

株式会社ニチレイさんとウェスティンホテル東京さんからご提供をいただきました。ただし、2020年まではホテル業界の繁忙期が見込まれるため、ウェスティンホテルに今後の春の宿泊を依頼することは難しい見通しです。

### 都内滞在中の乗り物について

車両は全てレンタカーで賄っています。

### ボランティアのサービス提供について

日本たばこ産業株式会社、三菱重工業株式会社の2社から安定的に社員ボランティアが多数参画しています。症状の重い医療的ケア児の(主に)飛行機での移動時に、東京都立小児総合医療センターの医師2名が同行のボランティアに加わり、本体制での運営は間もなく1年経過します。

### ○資金調達

日本企業の有する財団からの助成金は大きく増加しました。半面、助成金は費用の使い道と期間に大きな制限があり、企業本体からの寄付金・会費の獲得に努めています。外資系の企業からは、大口のご支援を得ることが叶いませんでした。外国人ボランティアを中心に、過去にご支援いただいた金融企業へのアプローチを再開し、新たなご支援を呼び掛けています。

企業からの寄付・会費によるご支援を増やすため、病児が住む地域に本社や工場がある企業には特に、呼びかけを強化して改善を図ります。

### ○業務体制

外部の人材に協力を仰ぎながら、渉外・広報・ITシステム活用の強化を進めています。

#### ○渉外/宣伝のためのツール及びサポーターのバックアップ体制

法人イメージの統一のため、パンフレット、名刺、ホームページのリニューアルを行いました。また、学会場での使用のため、新たに団体のポスターも作成しました。SNSの活用を強化するため、FACEBOOKとTwitterのIDを取得しました。小口の寄付者獲得のため、ホームページではクレジット寄付への導線強化とSEO対策の強化を図る準備に入りました。

#### ○役員会、社員総会の開催

法人の運営ならびに理事会決議事項の発生により、以下の日時に理事会、社員総会の開催を行いました。

##### ■理事会

2017年

5月27日(土)

2017年

6月11日(日)

2017年

8月15日(火)

2017年

12月15日(金)

2018年

4月15日(日)

##### ■定時社員総会

2017年

6月11日(日)